

覺友会報



発行所

学校法人昌平覺覺友会
福島県いわき市平鎌田寿金沢37
TEL (0246) 23-6700

いわき短期大学・東日本国際大学

創立45周年・15周年式典

◆日 時：平成22年 6 月23日(水)

◆場 所：いわき芸術文化交流館「アリオス」





発行にあたって

学校法人 昌平鬯 鬯友会

会長 大滝 政利

皆様には日頃恙無くお過しのことと思います。1年間はあっという間に過ぎて、歳をとるのが早く、もう師走で会報を皆様にお届けする時期となってしまいました。その間いろいろな1年を送った人もいれば、平凡に過ごした人もいることでしょう。

そのような中で、大学では、6月に、いわき短期大学創立45周年・東日本国際大学創立15周年にあたり、表紙に掲載したとおり関係者をお迎えし盛大に記念式典が挙行されました。また、今期も野球部は神宮大会に出場することが出来ました。私も応援に駆けつけましたが、1回戦で惜敗しました。しかし、見事な戦い振りであったことを報告いたします。また、各部も弓道部を始めとして全国大会に出場するなど華々しい活

躍をしております。(関係記事5面に掲載)特に、同窓会は毎年各部に部活動支援金を予算化し応援をしておりますが、活躍が目覚しく、大学の宣伝の一翼を担っています。

現在の大学の学生総数は短大・専攻科・国際大学(経済・福祉)・留学生別科で約900名を越え、留学生も年々増加傾向にあり、特に留学生は、キャンパスを彩っているのが現状です。学生においては、諸外国との交流にまたとないチャンスであり、それを存分に活かして欲しいと思います。

鬯友会では、10月の鎌山祭において模擬店を昨年から出店しております。これは、在学生のみなさんとの交流の場として始めたものですが、今年度もまた味噌おでんを販売して盛り上げた?ところですか。皆さんも是非来校して味わってみては如何ですか。

最後になりますが、会報を送付するにあたり、戻ってくる割合が多くなっています。現住所や新姓になった場合には事務局にご一報戴ければ幸いです。

来年も幸多い1年にさせていただき、この会報をご覧いただけることを期待して筆をおきます。



ご挨拶

学校法人 昌平鬯

理事長 田久昌次郎

先日新聞を読んでいると、ある広告に目が止まりました。

それは「「大卒」は将来の保証となりうるか」と題され、「大学進学率が高くなったため、大手企業の数少ない就職枠を大勢で争わざるえなくなった。就職活動に悩む学生が増えるのは当然です。」と大学にとっては挑戦的内容で、専門学校での就職活動の優位性をアピールするものです。

確かに高等学校新卒者の大学進学率は今や50%に迫り、二人に一人は大学に行く時代になりました。一方で少子化の進展により、第一次ベビーブーマーと比べると今の18才人口は約半分となっています。私が見るところ、団塊世代と現在の大学生の就職競争の過酷さはさほど変わらないのではと思います。その団塊世代がちょうど大学生だった頃の1965年の24才以下の割合

は全人口の45.9%に対し、2007年のそれは24%と半減しています。むしろ、求職者と求人数の不均衡という点では団塊世代の方が過酷ともいえます。問題は、多くの若者が大学等に進学し就学期間が長期化することによる社会化の遅れではないでしょうか。

現代社会のシステムは、社会的地位の流動化により、たとえば昔の武士や歌舞伎役者のように生まれながらにして職が決まり、その場に参加しながら社会が若者を育成する参加的社会化(participatory socialization)はほとんど期待できません。そのため、長い時間をかけて、いずれ所属する社会システムの価値観や規範を事前に学習していく予期的社会化(anticipatory socialization)が必要であり、教育機関の目的ともなります。しかしながら、今の若者の不幸は、将来を見越した目標や夢を設定し難い、大人たちがその指針となる価値観や規範を示すことができないことにあります。

これからの教育機関のあるべき姿は、地域社会や家庭との連携を図りながら、子どもたちの夢を育て予期的社会化の醸成を深めることであると考えています。校友の皆様には、今後の昌平鬯の教育活動に御理解を賜りますとともに、お一人お一人がよいお年を迎えすことを祈念し、年末の挨拶とさせていただきます。

覺 友 会 総 会

・と き 平成22年 7月24日(土) 午後12時30分より
 ・と ころ 覺窓会館 6 F

《議 題》

- 1. 平成21年度事業報告及び決算報告
- 1. 平成21年度監査報告
- 1. 平成22年度事業計画(案)及び予算(案)審議
- 1. 役員改選
- 1. その他

平成21年度の総会は、午後12時30分より会員並びに大学関係者合わせて約50名の出席のもと事業・決算報告及び事業計画・予算案等議案に沿って審議が進められ、無事終了することが出来ました。

終了後理事長先生に祝辞を戴き、懇親会がなごやかなうちに、土曜日午後の一時を過ぎました。

また、決算及び予算関係については下表の通り可決したことを報告致します。

役 員

平成22年～平成24年

会 長 大 滝 政 利
 副会長 吉 田 英 克
 副会長 鈴 木 勇 雄
 監 査 太 田 弘 志
 監 査 遠 藤 隆 博
 理 事 中 村 和 喜
 理 事 三 浦 邦 仁
 理 事 小 沼 靖
 理 事 岩 屋 英 俊



平成21年度 決 算 書

(平成21年 4月 1日～平成22年 3月31日)

(単位：円)

収 入 の 部			支 出 の 部		
科 目	金 額	備 考	科 目	金 額	備 考
繰越金	558,386		事 務 費	2,299,830	
会 費	5,250,000		会 議 費	198,039	役員会議費
雑収入	484	預金利息等	旅 費	9,000	交通費
			交際費	221,380	慶弔費等
			通信費	1,654,834	郵送料・電話料・広告料
			諸経費	216,577	消耗品・事務費・その他
			事 業 費	2,435,750	
			総 会	173,250	7月
			会 報	472,500	覺友会会報
			研 修 費	0	
			支 援 金	1,790,000	部活動支援金等
			その他事業費	0	
			積 立 金	500,000	
			繰 越 金	573,290	
合 計	5,808,870		合 計	5,808,870	

平成22年度 予 算 書 (案)

(平成22年 4月 1日～平成23年 3月31日)

(単位：円)

収 入 の 部			支 出 の 部		
科 目	金 額	備 考	科 目	金 額	備 考
繰越金	573,290		事 務 費	2,310,000	
会 費	5,100,000		会 議 費	200,000	役員会議費
雑収入	500	預金利息等	旅 費	10,000	交通費
			交際費	200,000	慶弔費等
			通信費	1,700,000	郵送料・電話料・広告料
			諸経費	200,000	消耗品・事務費・その他
			事 業 費	3,222,500	
			総 会	150,000	7月
			会 報	472,500	覺友会会報
			研 修 費	100,000	研修旅行
			支 援 金	1,700,000	部活動支援金等
			その他事業費	800,000	ホームページ作成 覺友会システム導入
			繰 越 金	141,290	
合 計	5,673,790		合 計	5,673,790	

事 業 計 画

- 在學生との交流会
- 部活動に対する支援
- 会報の発行
- その他随時事業
- 研修旅行の実施



伊藤 元彦
 経済情報学部
 経済情報学科四年
 内定先／警視庁（東京）

本学に入學当初は、ただ漠然と人の役に立つ公務員になりたいといった感じでした。本気で警察官を志したのは三年の秋頃。きっかけは母親からの「向いてると思うから絶対なって欲しい」という言葉と、それを受け自分も小学校の時警察官の姿を見て一時期なりたかったことを思い出した事

OPEN MIND 通信

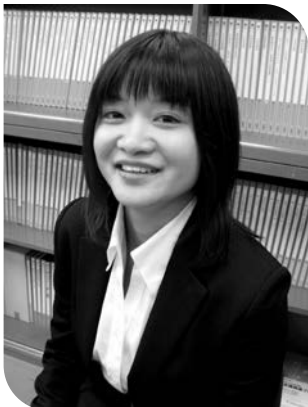
なり返ってくるという事を学びました。仕事でもし厳しい思いをした時は、その経験を思い出したいと思いません。

警察官は、治安を守るために重要で、またリスクを伴うような事

です。私の学生生活の大部分が勉強でした。しかし、警視庁を受験する以前は、その成果は実らず、民間企業を十社程度受け全て不採用。合格の道の厳しさを痛感しながら警視庁の試験に臨んだので一次・二次試験共に合格する自信はありませんでした。

今思うと、合格の要因は次の二つだと考えています。一つ目は、今まで散々辛い目に遭ってきたのでその「悔しさ」、二つ目は、絶対警察官に就きたいという「意欲」。この二つを勉強する事へのエネルギーに変換できたことが、合格獲得に繋がったのではないかと感じています。

学生生活では幾度も厳しい思いをしたことはありましたが、それは私にとってとてもよい経験になったと思います。その経験を通じて厳しい思いをした後には必ずそれが成果の肥やしになり返ってくるという事を学びました。仕事でもし厳しい思いをした時は、その経験を思い出したいと思いません。



三本菅 幸恵
 福祉環境学部
 精神保健福祉学科四年
 内定先／
 社会福祉法人 愛光（千葉）

私が内定獲得することができたのは、日頃からゼミの先生をはじめ、大学の先生方から福祉現場の様子について話を聞いていて、自分の中に、現場に対するイメージがうっすらとあったことと、キャリアセンター

もあり、大変だと思えます。しかし、自分が予てから目指していた職業から合格通知を頂けることはなかなか無い事だと思うので、私はどんなことがあるかと、警察官として仕事ができるという「喜び」を常に感じながら、仕事をこなしていきたいと思っています。また、それによって、都民から絶対的信頼を置かれるような警察官を目指そうと考えています。

泉 彩香
 内定先／
 学校法人明照学園
 九品寺附属幼稚園
 （いわき）

私が内定を頂いた幼稚園は、入学当初から就職を希望していた九品寺附属幼稚園です。

いわき短期大学
 幼児教育科二年

今後は粘り強く物事に取組む長所を生かして、一歩一歩確実に成長していきたいと思っています。

面接に関するアドバイスを受けたことが非常に大きかったと思います。

内定先の社会福祉法人は、個人面接が一人につき三十分ありました。三十分間、緊張しながらも、自分の考えを言葉にすることができたのは、自分の中に福祉現場に対するイメージがあったからだと思います。また、キャリアセンターでアドバイスされた通り、相手に固くてとっつきにくいという印象を与えないように、素の自分のままで面接に臨んだことも、面接官の方々に本当の私の人柄を知ってもらうことにつながったと思います。

私は保育と英語が大好きで、保育の現場にこの二つを取り入れている環境を求めていました。その結果巡り着いたのがこの園でした。

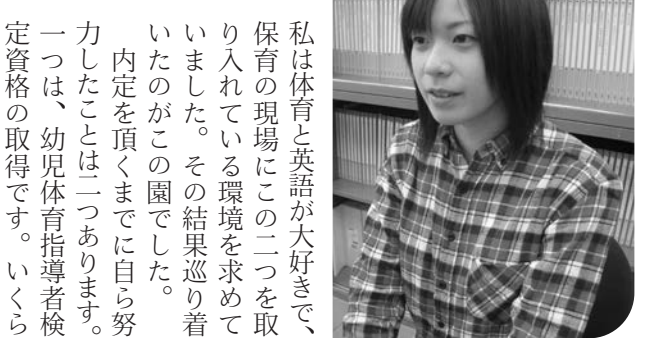
内定を頂くまでに自ら努力したことは二つあります。一つは、幼児体育指導者検定資格の取得です。いくらスポーツや運動が好きでも、好きというだけでは保育に生かすことが出来ないと思い、検定を受験して資格と専門的な知識を取得しました。これは、面接や履歴書で良いアピールポイントとなりました。もう一つは、英語の自習学習です。以前から英語に興味があり、公文式で週四日英語の学習をしています。これも面接でのアピールポイントとなり、自信にもつながりました。

この度、自分がやりたかった保育ができる幼稚園から内定を頂きましたので、自分の中に目標をしっかりと持って保育を行える幼稚園教諭を目指します。

私は保育と英語が大好きで、保育の現場にこの二つを取り入れている環境を求めていました。その結果巡り着いたのがこの園でした。

内定を頂くまでに自ら努力したことは二つあります。一つは、幼児体育指導者検定資格の取得です。いくらスポーツや運動が好きでも、好きというだけでは保育に生かすことが出来ないと思い、検定を受験して資格と専門的な知識を取得しました。これは、面接や履歴書で良いアピールポイントとなりました。もう一つは、英語の自習学習です。以前から英語に興味があり、公文式で週四日英語の学習をしています。これも面接でのアピールポイントとなり、自信にもつながりました。

この度、自分がやりたかった保育ができる幼稚園から内定を頂きましたので、自分の中に目標をしっかりと持って保育を行える幼稚園教諭を目指します。



指定強化部の活躍

硬式野球部

南東北大学野球連盟春季リーグ戦 優勝
 第59回全日本大学野球選手権大会出場 ベスト16
 第5回東北地区大学野球選手権大会出場
 第35回吾妻杯争奪大学野球選手権大会 準優勝
 南東北大学野球連盟秋季リーグ戦 準優勝

柔道部

東北学生柔道優勝大会 男子・女子 団体2位
 全日本学生柔道優勝大会 男女団体出場
 東北学生柔道体重別選手権大会 男子団体2位
 男子個人 66kg級2位 佐藤大地(経済2)
 81kg級優勝 ダグワスレン 東北大会2連覇(経済2)
 100kg超級優勝 佐藤佳祐(経済3)
 100kg超級2位 遠藤心護(経済1)
 女子個人 63kg級3位 高橋夏生(経済2)
 全日本学生柔道体重別選手権大会出場
 男子個人 66kg級 佐藤大地/81kg級 ダグワスレン
 100kg級 佐藤佳祐・遠藤心護
 女子個人 63kg級 高橋夏生 ベスト8
 全日本学生柔道体重別団体優勝大会出場
 講道館杯全日本柔道体重別選手権大会出場
 女子個人 63kg級 高橋 夏生 ベスト16

弓道部

東北学生弓道大会
 男子団体 3位(岡田・森・渡會・渡部・工藤)
 女子団体 優勝(大川・大森・中村)
 女子個人 準優勝 石川麻美 3位 高木順子
 東北地区記録会 優勝 岡田潤 4位 渡會和樹
 東北地区女子記録会 2位 大川香純 4位 中村亜弓
 東北地区大学体育大会
 男子団体 優勝/女子団体 優勝
 男子個人 優勝 岡田潤/女子個人 2位 高木順子
 第22回全国大学弓道選抜大会
 東日本国際大学 女子 出場
 第5回東北地区学生弓道選手権大会
 男子 優勝 遠藤智朱/女子 優勝 渡邊ゆい
 第58回全日本学生弓道選手権大会個人予選
 予選通過者
 男子：工藤貴博・森 敬秀・國井健一・遠藤智朱・岡田
 潤・秋元涼汰・浅利郁也・太田武蔵・森 拓也
 女子：高木順子・大川 純・渡邊ゆい・中村亜弓
 全日本学生弓道選手権大会
 男子団体 決勝トーナメント2回戦敗退(ベスト16)
 男子個人 11位 國井健一 (*入賞は10位まで)
 東北地区秋季学生弓道大会
 男子団体 3位
 男子個人 優勝 渡會和樹 準優勝 岡田 潤
 東北地区女子秋季学生弓道大会
 女子団体 初優勝
 女子個人 準優勝 渡會和樹 2位 岡田 潤
 全日本学生弓道女子王座決定戦出場
 女子東西学生弓道選抜対抗試合出場
 東北地区弓道新人戦
 男子団体 優勝/個人 準優勝 浅利郁也

バドミントン部

第57回東北学生バドミントン選手権大会
 女子シングルス準優勝 日野利香(福祉3)
 (全国大会3年連続出場)
 第63回福島県総合体育大会
 青年女子シングルス 3位 日野利香(福祉3)
 青年女子ダブルス 2位 *東北総体出場
 第94回福島県学生選手権大会
 男子団体 優勝(31連勝)
 男子シングルス優勝 鈴木 洋(福祉4)
 男子ダブルス優勝 鈴木・赤間組(福祉4・経済3)
 女子団体 優勝(51連勝・短大からの通算)
 女子シングルス優勝 日野利香(福祉3)
 女子ダブルス優勝 日野・古川組(福祉3・幼教2)
 秩父宮・秩父宮妃杯争奪第61回全日本学生バドミントン選手権大会出場
 女子シングルス 日野利香(福祉3)
 第95回福島県学生選手権大会
 男子団体 優勝(32連勝)
 男子シングルス優勝 鈴木 洋(福祉4)(春・秋2連覇)
 男子ダブルス優勝 鈴木・加川組(福祉4・経済4)
 女子団体 優勝(52連勝・短大からの通算)
 女子シングルス優勝 日野利香(福祉3)(春・秋6連覇)
 女子ダブルス優勝 日野・古川組(福祉3・幼教2)

卓球部

第80回全日本大学総合卓球選手権大会(団体の部・インカレ)
 東北ブロック代表 東日本国際大学女子卓球部
 平成22年度東北総体(ミニ国体)一般女子代表
 いわき短期大学 小林礼佳(幼教1)
 第77回全日本大学総合卓球選手権大会(個人の部・インカレ)
 東北ブロック代表
 女子ダブルス 秋山・鈴木組(福祉3・3)
 " 堤・小林組(幼教2・1)
 女子シングルス 秋山ナオミ(福祉3)
 鈴木深幸(福祉3)・堤なつき(幼教2)
 小林礼佳(幼教1)
 第30回加藤杯争奪新人選手権大会
 男子シングルス優勝 威凌宇(経済2)
 女子シングルス優勝 胡 泊(経済1)
 第7回全日本学生選抜卓球選手権大会出場
 男子シングルス 威凌宇(経済2)
 女子シングルス 胡 泊(経済1)
 平成22年度全日本卓球選手権出場(1月予定)
 女子ダブルス 鈴木・小林組(福祉3・幼教1)

サッカー部

福島県大学サッカーリーグ 4位
 第11回東北地区大学サッカー選手権大会出場
 第31回東北地区大学総合体育大会サッカー競技出場
 福島民報杯、NHK杯第15回福島県サッカー選手権大会
 兼第90回天皇杯全日本サッカー選手権福島県代表決定戦出場
 平成22年度第2回いわき社会人選手権 準優勝

空手部

第9回東北学生空手道選手権大会個人戦出場(4月)
 第61回東北地区大学総体 男子団体 3位
 第9回東北学生空手道選手権大会並びに新人戦出場(10月)

6 22 孔子際



6 23 創立記念式典



10 23・24 第37回鎌山祭



●●●● 社会でご活躍されている覺友会の皆様へ ●●●●

あなたも大学生

世間ではあまり大きく報道されていませんが、実はいま生涯学習をめざして、社会人や60歳以上の大学生が急増しています。

その中で人気が高いのは、福祉とコンピュータ関係。東日本国際大学なら、その勉強ができます。

シニア入試：入学年4月1日現在で満60歳以上の方

補助額：入学金全額及び授業料の50%を補助

多くの社会人の皆様が本学で学んでいます!!



取れる資格(受験資格)

社会福祉士 精神保健福祉士 (ソーシャルワーカー) 福祉住環境コーディネーター
ファイナンシャルプランナー 情報処理技術者 簿記2級・3級 その他情報関係多数

【お問い合わせ 入試広報センター 0120-963-323 (フリーダイヤル)】

東日本国際大学附属 昌平中学・高等学校平成23年度生徒募集要項

高等学校 募集定員 **160名**

■普通科(男女) 100名(普通コース60名・福祉コース20名・特別進学コース20名)

■保健体育科(男子) 60名

区分	一般入試	特進入試	
		A日程	B日程
出願期間	平成23年1月11日(火)～ 1月19日(水)	平成23年1月11日(火)～ 1月19日(水)	平成23年3月10日(水)～ 3月17日(木)
試験日	平成23年1月22日(土)	平成23年1月22日(土)	平成23年3月18日(金)
合格発表	平成23年1月25日(火)自宅へ郵送	平成23年1月25日(火)自宅へ郵送	平成23年3月19日(土)自宅へ郵送
入学手続	平成23年1月26日(水)～ 2月3日(木)	平成23年1月26日(水)～ 2月3日(木)	平成23年3月22日(火)～ 3月23日(水)
試験科目	国語・数学・英語・面接 *保健体育科は基礎運動 能力テスト有り	国語・数学・英語・面接	

中学校 募集定員 **70名** (男女)

区分	Ⅱ期	区分	Ⅱ期
出願期間	平成23年1月17日(月)～2月3日(木)	手続期間	平成23年2月8日(火)～2月25日(金)
試験日	平成23年2月5日(土)	試験科目	国語・算数・社会・理科・面接(保護者同伴)
合格発表	平成23年2月8日(火)		

問い合わせ先 (全日制)

〒970-8011 いわき市平上片寄字上ノ内152

TEL 0246-57-1123 FAX 0246-57-1127

ホームページ <http://www.shohei-chukou.ac.jp>

◆高等学校 通信制課程 普通科200名 (平大町学習センター) TEL 0246-25-7700

ホームページ<http://www.shohei-chukou.ac.jp/info>

平成23年度 東日本国際大学 入試日程

経済情報学部／経済情報学科 福祉環境学部／社会福祉学科

受験区分	出願期間	試験日	合格発表	入試手続期間
大学入試センター試験 利用入試	I期 平成23年1/24(月)～2/5(土)	2/19(土)	2/12(土)	2/14(月)～2/26(土)
	II期 平成23年2/21(月)～3/5(土)		3/12(土)	3/14(月)～3/26(土)
一般入試	平成23年1/24(月)～2/5(土)	2/19(土)	2/26(土)	2/28(月)～3/12(土)
編入学試験	平成23年1/24(月)～2/5(土)	2/19(土)	2/26(土)	2/28(月)～3/12(土)
AO入試	平成23年1/11(火)～1/22(土)	2/5(土)	2/12(土)	2/14(月)～2/26(土)
	平成23年2/7(月)～2/19(土)	3/5(土)	3/12(土)	3/14(月)～3/26(土)

平成23年度 いわき短期大学 入試日程

幼児教育科

受験区分	出願期間	試験日	合格発表	入試手続期間
一般入試及び 学業特待生・ スポーツ特待生 一般入試	平成23年1/24(月)～2/5(土)	2/19(土)	2/26(土)	2/26(土)～3/5(土)
大学入試センター試験 利用入試	平成23年1/24(月)～2/5(土)		2/26(土)	2/26(土)～3/5(土)
学業特待生大学入試 センター試験利用入試		2/19(土)		
AO入試	平成23年2/21(月)～3/4(金)	3/12(土)	3/19(土)	3/19(土)～3/25(金)

幼児教育科専攻科福祉専攻

受験区分	出願期間	試験日	合格発表	入試手続期間
推薦入試	II期 平成23年1/24(月)～2/5(土)	2/19(土)	2/26(土)	2/26(土)～3/5(土)
	III期 平成23年2/21(月)～3/10(木)	随時	本人宛通知	指定期間内

入学者優遇制度**1. シニア入学補助〔東日本国際大学〕**

- [対象] シニア入試を受験して合格し、平成23年4月1日現在で年齢が満60歳以上の方
 [補助額] 入学金全額及び授業料の50パーセント免除
 [定員] 経済情報学部 若干名 福祉環境学部 若干名
 [必要書類] 年齢が確認できる公文書（住民票、免許証、パスポート等）

2. 鬯友入学補助〔東日本国際大学〕〔いわき短期大学〕

- [対象] 平成23年2月19日の一般入試合格者で、保護者が東日本国際大学またはいわき短期大学を卒業している方、もしくは東日本国際大学またはいわき短期大学を卒業（見込を含む）のご本人。
 [補助額] 入学金全額免除
 [定員] 経済情報学部 若干名 福祉環境学部 若干名

3. 大学入試センター試験利用入学補助〔東日本国際大学〕 ※特待生として優遇します。

- [対象] 大学入試センター試験利用入試合格者
 [選考方法] 大学入試センター試験の成績により種別を選考
 [定員] 経済情報学部 20名 福祉環境学部 10名

担当窓口 東日本国際大学・いわき短期大学 入試広報センター 電話 0246-35-0002 FAX 0246-25-3372
 〒970-8567 福島県いわき市平鎌田字寿金沢37 E-mail nus@tonichi-kokusai-u.ac.jp

●鬯友会事務局 〒970-8023 福島県いわき市平鎌田字寿金沢37 ☎ (0246) 23-6700
 E-mail : koyukai@tonichi-kokusai-u.ac.jp